

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成23年5月19日(2011.5.19)

【公表番号】特表2010-532157(P2010-532157A)

【公表日】平成22年10月7日(2010.10.7)

【年通号数】公開・登録公報2010-040

【出願番号】特願2010-502098(P2010-502098)

【国際特許分類】

C 1 2 N 7/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 39/245 (2006.01)

A 6 1 K 39/145 (2006.01)

A 6 1 P 31/22 (2006.01)

A 6 1 P 31/16 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 7/00 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

A 6 1 K 39/245

A 6 1 K 39/145

A 6 1 P 31/22

A 6 1 P 31/16

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月28日(2011.3.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

鳥インフルエンザウイルスのヘマグルチニン遺伝子とサイトメガロウイルス前初期プロモーターを含有し、ヘマグルチニン遺伝子が当該プロモーターの支配下にある組み換え七面鳥ヘルペスウイルス。

【請求項2】

ヘマグルチニン遺伝子とプロモーターが七面鳥ヘルペスゲノムの非必須領域に存在する請求項1記載の組み換え七面鳥ヘルペスウイルス。

【請求項3】

非必須領域が、七面鳥ヘルペスゲノムのUL45とUL46との間である請求項2記載の組み換え七面鳥ヘルペスウイルス。

【請求項4】

鳥インフルエンザウイルスがH5亜型である請求項1～3のいずれか1項に記載の組み換え七面鳥ヘルペスウイルス。

【請求項5】

鳥インフルエンザウイルスがA/Turkey/Wisconsin/68 (H5N9) 株である請求項1～4のいずれか1項に記載の組み換え七面鳥ヘルペスウイルス。

【請求項6】

ヘマグルチニン遺伝子の塩基配列が配列番号1記載のものである請求項1～5のいずれか1項に記載の組み換え七面鳥ヘルペスウイルス。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の組み換え鳥類ヘルペスウイルスを含有する鳥類用ワクチン。

【請求項 8】

赤血球凝集抑制値を 4 単位の不活性化した相同鳥インフルエンザウイルスからなる赤血球凝集素を用いた際に赤血球凝集抑制を示す血清の最高希釈倍率とした場合に、ワクチン接種鶏で接種 5 週後までに 50 を超える赤血球凝集抑制値（幾何学的平均）を与える請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の組み換え七面鳥ヘルペスウイルス。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の組み換え鳥類ヘルペスウイルスを鶏に接種することにより高い赤血球凝集抑制値を付与する方法。

【請求項 10】

赤血球凝集抑制値を 4 単位の不活性化した相同鳥インフルエンザウイルスからなる赤血球凝集素を用いた際に赤血球凝集抑制を示す血清の最高希釈倍率とした場合に、ワクチン接種鶏が接種 5 週後までに 50 を超える赤血球凝集抑制値（幾何学的平均）を示す請求項 9 記載の方法。